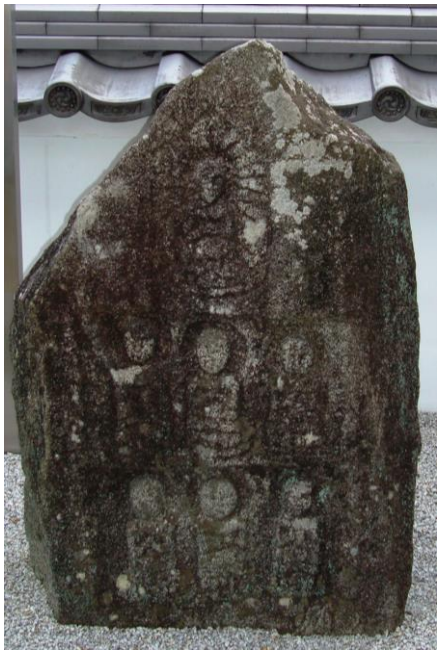
茨木市の指定文化財

茨木市指定文化財（有形文化財　工芸品）

てんしょう８ねんめいろくじぞういたひ
天正八年銘六地蔵板碑



◇所　在　地　茨木市大字桑原
◇指 定 番 号　工芸品第15号
◇指 定 年 月 日　平成12年5月1日

花崗岩の自然石を利用して、平坦な一面に上下二区の輪郭をもうけ、計７体の尊像を配置しています。

上区は、幅２１ｃｍ、高さ３７ｃｍで上端を山形とする五角形に浅く彫り沈め、その中に線刻蓮華座上の二重光背彫り込みをもうけ、半肉彫りの阿弥陀如来らしき像容をおいています。

下区は幅４７ｃｍ、高さ５５ｃｍの輪郭を上下二段に分かち、それぞれ３体の地蔵菩薩座像を表しています。いずれも線刻蓮華座を伴い、上段左の１体は右手に錫杖を持ち、他の５体は合掌しています。

各尊像は半肉彫りで、頭部の周囲はさらに円光背状の彫り込みをもうけ、左右輪郭上に「天正八庚辰」「十一月廿四日」の刻銘があります。

寸法

高さ：１０５㎝（下部埋没）　　幅：約６４㎝　　厚さ：約３３㎝